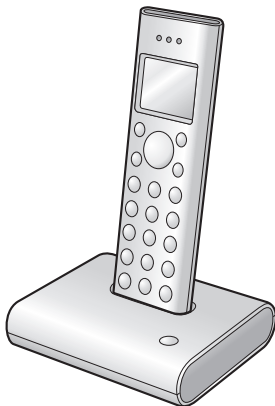
SHARP

デジタルコードレス電話機 取扱説明書

形名 JD-S05CL/CW
（ジェイディー エス シーエル シーダブル）

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

※NTTへのサービス申し込みが必要です。（有料）

ナンバー･ディスプレイサービスのお問い合わせは
局番無しの116番へ

ニッケル水素電池のリサイクルに御協力ください。

もくじ

ご使用の前に

準　備

電　話

電話帳

留守番電話

便利な機能

各種サービス

こんなときは

ご参考に

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前に

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

■ **図記号の意味**

⚠ 記号は 気をつける必要がある ことを表しています。

⃠ 記号は してはいけない ことを表しています。

❗ 記号は しなければならない ことを表しています。

⚠危険

充電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。正しく使用しないと、充電池の液漏れ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

⃠
- 充電池をネックレス・ヘアピンなど金属のものと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 充電池の＋－端子を金属などで接触させないでください。
- 充電池の端子は＋－を逆にして接続しないでください。
- 充電池を水や火の中に捨てたり、加熱したりしないでください。
- 充電池は、子機以外の機器には使用しないでください。
- 充電するときは、専用の充電器以外は使用しないでください。
- 充電池ふたを取り付けるときは、充電池のコードをはさまないようにしてください。

❗
- 充電池は、専用のものを使用してください。
- 充電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。

⚠警告

● 水や薬品などの液体をこぼさないでください。ペットのいるご家庭では、ペットの尿にもご注意ください。火災・感電の原因になります。液体をこぼした場合は、ACアダプターを抜いてお買いあげの販売店へご相談ください。
● 内部に金属物を入れないでください。火災・感電の原因になります。金属物が入った場合は、ACアダプターを抜いてお買いあげの販売店へご相談ください。
● ご自身での分解や修理・改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。修理はお買いあげの販売店へご相談ください。
● 浴室など、湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。絶縁が悪くなり火災・感電の原因になります。
● 病院内などの使用を禁止された場所ではご使用にならないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。
● 充電池のビニールカバーを、はがさないでください。充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因になります。
● 充電池を水や海水につけたり、濡らしたりしないでください。充電池が発熱したり、サビの原因となります。
● ぬれた手でACアダプターや電源コードの差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
● コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
● ACアダプター・電源コード・差し込みプラグを破損するようなことはしないでください。
次のようなことはしないでください。
・傷つける ・無理に曲げる ・加工する ・無理にねじる
・熱器具に近づける ・重い物を載せる ・無理に引っ張る ・束ねる
傷んだまま使用すると、感電や火災の原因になります。コードやプラグの修理は、お買いあげの販売店へご相談ください。
● この製品を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。けがの原因になります。万一、この製品を落としたり、キャビネットを破損した場合はお買いあげの販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、差し込みプラグをコンセントから抜き、子機の充電池をはずしてお買いあげの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 充電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に障害をおこすことがあります。
- ACアダプターや電源コードの差し込みプラグは根元まで確実に差し込んでください。感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- ACアダプターや電源コードの差し込みプラグを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持ってください。感電の原因になります。
- この製品は国内電源仕様です。必ず家庭用電源電圧（交流100V）に接続してください。海外や交流100V 以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。
- ACアダプターは付属のものをお使いください。付属以外のACアダプターを使用すると、火災・事故の原因になります。
- 雷が鳴り始めたら、安全のため早めにACアダプターや電源コードの差し込みプラグをコンセントから抜いてください。火災・感電・故障の原因になります。
- 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したりした場合は使用を中止してください。火災・感電の原因になります。ACアダプターや電源コードの差し込みプラグを抜いてお買いあげの販売店へご相談ください。

⚠注 意

- 水平でない場所や振動の激しい場所には置かないでください。落下により破損・けがの原因になることがあります。
- 充電器を布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因になることがあります。
- 充電部の上に、コインなどの金属を置かないでください。やけど、けがの原因になることがあります。

- 本機やACアダプターなどの温度の高い部分に長時間触れないようにご注意ください。低温やけどの原因になることがあります。
- 暑い場所や直接日光のあたるところ、暖房器具の近くにはおかないでください。熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 火気や熱器具に近づけないでください。変形や故障、火災の原因になることがあります。

- 充電池は、幼児の手の届かない所に保管してください。
- 点検・清掃（お手入れ）は、必ずACアダプターや電源コードの差し込みプラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電やけが（やけど）の原因になることがあります。

- 風通しの悪いところや、じゅうたんなどの上に置かないでください。通気孔をふさぎ本体の放熱が悪くなり、じゅうたんなどの変色、火災の原因になることがあります。

本体と付属品を確かめる

次のものがすべてそろっているか、確認してください。もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

親機　×1	子機※1	ACアダプター（EP-DS05）※1	子機用充電器※2
子機用充電池（M-224）※1	充電池ふた※1	電話機コード（約1.5m）×1	取扱説明書（本書）×1

※1：JD-S05CLは×1、JD-S05CWは×2。
※2：JD-S05CWのみ。

●当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口（☞68ページ）までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理の時は記憶内容が変化、消失する場合があります。

ご使用の前に知っておいていただきたいこと

■ 親機と子機の間に障害物のある場所で使わない

親機と子機の間に障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、金属線入りのガラス、断熱材など）があると、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離が短くなることがあります。

■ 子機の使用範囲を確かめる

電波の届く距離は、周囲の環境によっても異なりますが、直線見通し距離で半径約100ｍです。内線通話（☞28ページ）しながら子機を持って移動し、通話ができる範囲をお確かめください。親機と子機を別の階や別棟に設置したときは、子機の電話がつながりにくくなったり、通話中の雑音や途切れの原因になることがあります。

■ 本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、他の無線機器に障害を与えたりすることがあります。**電波干渉を防ぐために、下記の機器からは、親機・子機とも約3ｍ以上離してください。**

●電子レンジ
●無線LAN機器（ルーター・AV機器・防犯機器など）
●ワイヤレスAV機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）
●ゲーム機のワイヤレスコントローラー
●書店やCDショップなどの万引き防止システム
●アマチュア無線局
●工場や倉庫などの物流管理システム
●鉄道車両や緊急車両の識別システム
●マイクロ波治療器
●2.4GHzコードレス電話機

その他、Bluetooth™対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

■ 子機はいつも充電部に戻しておく

充電のしすぎによって、故障することはありません。正常に充電されるよう子機を充電部に確実に戻してください。

■ 1回線に複数の機器を接続（並列接続）しない

ファクシミリや他の電話機とは並列接続しないでください。正常に動作しなくなったりすることがあります。

■ 子機の電波について

子機は、2.4～2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です。
移動体識別装置の帯域が回避できません。
変調方式：FH-SS方式　与干渉距離：80m
本機には、それを示すマークが貼付されています。

2.4FH8

本機の使用周波数に関わるご注意
本機の使用周波数帯では、以下の機器や設備が運用されています。

- ●電子レンジ、産業・科学・医療用機器など
- ●工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- ●特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- ●アマチュア無線局（免許を要する無線局）
- ●本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ●万一、本機から移動体識別用の構内無線局、または特定小電力無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、お客様相談センター（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。
- ●その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センター（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。

■ “傍受” にご注意ください

本機は、子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

■ 子機に雑音が入ることがあります

- ●磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けると、通話中に声がとぎれたり、通話できなくなることがあります。
- ●本機の近くに携帯電話の充電器やACアダプターを置くと、声がとぎれたり呼出音が鳴らないことがありますので、離してください。
  また、親機や充電器とは別の電源コンセントに接続してください。
- ●動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ると、声がとぎれたり雑音が入ることがあります。設置場所を変えてみてください。
- ●補聴器をお使いの場合、種類によっては通話中に雑音が入ることがあります。

■ 受話口やスピーカーの穴をふさがない

受話口やスピーカーの穴をふさぐと音が聞こえにくくなります。

■ 送話口（マイク）をふさがない

こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

■ 停電時の使用について

停電したときや、親機のACアダプターがはずれたときは使用できません。

●通話中や保留中に停電すると、電話は切れてしまいます。

■ ご使用にあたってのお願い

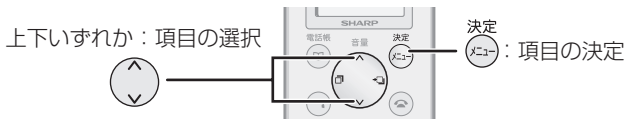
本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、**「機器使用料」は不要**となります。

詳しくは、**局番なしの116番（無料）**へお問い合わせください。

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。

This machine is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

操作のしかた

本機は、おもに子機前面のボタンで操作します。
設定項目などの選択には、ディスプレイの下にある選択ボタンを使います。上下の部分を押して項目を選択し、決定（メニュー）で項目を決定します。

また、取り消しや訂正は下記の操作で行います。

●入力した文字を取り消す（訂正する）ときは、内線/消去（保留）を押します。

●設定などを中止して待受画面に戻るときは、（切）を押します。

また、本書では操作説明を以下のように記載しています。

着信音の種類を変える

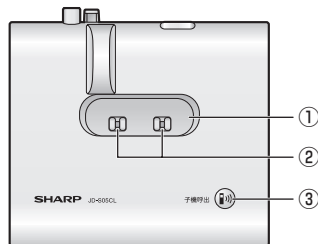
電話がかかってきたときの着信音を10種類から選ぶことができます。はじめは [プルルル プルルル] に設定されています。
着信音の種類：[プルルル プルルル] [ポロロロ ポロロロ] [ピロン ピロン] [ショートメロディ 1] ～ [ショートメロディ 5] [ジムノペティ] [ジュピター]

 ▶ **[チャクシンオンセンタク]** ▶ （上下） **設定したい着信音を選択**

この例では、決定（メニュー）を押して機能メニューを表示したあと、[チャクシンオンセンタク] の項目を選んで決定し、さらに表示される着信音の項目を選んで決定する操作になります。

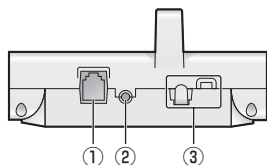
項目の選択は 、決定は で行います。

各部のなまえとはたらき

[親機上面]

① **充電部**
充電（ここに子機を立てる）

② **充電端子**
充電（汚れたときは☞62ページ）

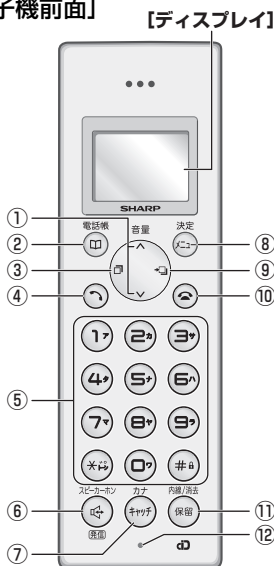
③ **子機呼出ボタン**
子機の呼出（☞28ページ）

[親機背面]

① **電話機コード接続端子**
電話機コードを接続

② **ACアダプター接続端子**
ACアダプターを接続

③ **コードフック**
接続したACアダプターのコードを通す

[子機前面]

[ディスプレイ]

① **選択ボタン**
項目の選択（☞12ページ）

② **電話帳ボタン**
電話帳（☞30ページ）

③ **再ダイヤルボタン**
再ダイヤル（☞26ページ）

④ **通話ボタン**
電話をかける･受ける（☞25ページ）

⑤ **ダイヤルボタン**
電話番号のダイヤル（☞25ページ）
文字入力（☞32ページ）

(#) でキーロック（☞45ページ）

⑥ **スピーカーホン／発信ボタン**
スピーカーホン通話（☞26ページ）

⑦ **キャッチ／カナボタン**
キャッチホン（☞52ページ）
文字種類の切り替え（☞32ページ）

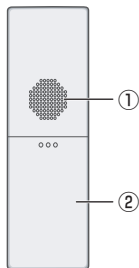
⑧ **メニュー／決定ボタン**
機能メニューの表示（☞65ページ）
項目の決定（☞12ページ）

⑨ **着信記録ボタン**
着信記録（☞48ページ）

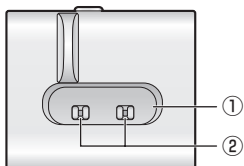
⑩ **切ボタン**
通話の終了（☞25ページ）
設定の中止（☞12ページ）

⑪ **保留／内線／消去ボタン**
保留（☞25ページ）
内線通話（☞28ページ）
文字の消去（☞32ページ）

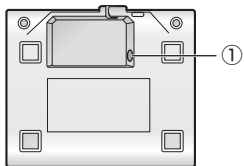
⑫ **マイク**
通話（ここに向かって話す）

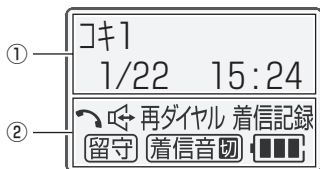
[子機背面]

① **スピーカー**
スピーカーホン通話や録音再生時の音声出力

② **充電池ふた**
充電池の保護

[充電器上面]

① **充電部**
充電（ここに子機を立てる）

② **充電端子**
充電（汚れたときは☞62ページ）

[充電器底面]

① **ACアダプター接続端子**
ACアダプターを接続

[ディスプレイ](バックライト付)

※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

① **文字表示部**

待受画面（何も操作していない状態の画面）では、子機番号または使用者名、日付と時刻を表示します。

また、機能メニューでは設定項目、ダイヤル時は電話番号、通話中は通話時間などを表示します。

② **設定状態表示部**

機能の状態などをマークで表示します。

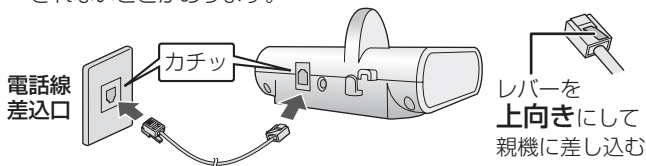
マーク	説明
(通話マーク)	(通話ボタン) を押すと表示します。
(スピーカーマーク)	(スピーカーボタン) を押すと表示します。録音や応答メッセージの再生時は (スピーカーマーク) と表示されます。
再ダイヤル	再ダイヤルの使用中に表示します。
着信記録	着信記録の使用中に表示します。
留守	留守番電話に設定しているときに表示します(☞35ページ)。
着信音切	着信音を [キリ] に設定しているときに表示します(☞23ページ)。
(電池マーク)	充電池の充電残量を表示します。

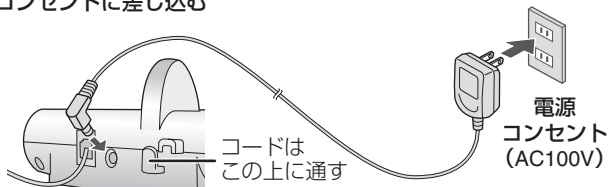
親機と子機を準備する

STEP1：親機を接続する

ひかり電話などの光回線やADSL、IP電話などをお使いの場合は接続方法が異なりますので、61ページをご覧ください。

❶ 付属の電話機コードの一方を電話線差込口に、もう一方を親機に、カチッと音が鳴るまで差し込む

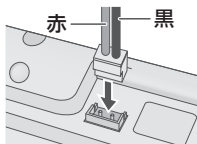
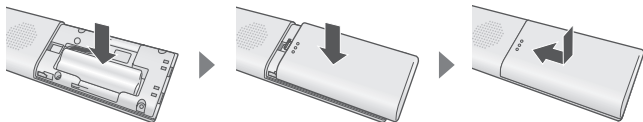
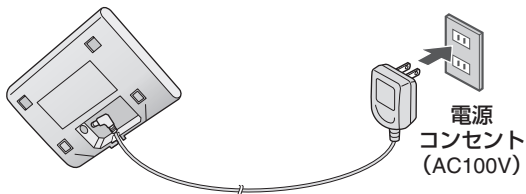
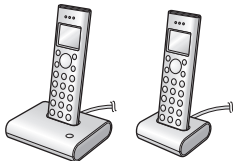
必ず電話機コードを差し込みプラグより先に接続してください。先に差し込みプラグを接続すると、電話回線の種類が正しく設定されないことがあります。

ホームテレホン、構内交換機（PBX）などでは工事が必要になります。電話線コンセントのタイプが直接配線（ローゼット／プレート）の場合、資格者の工事が必要です。また、3ピンプラグ式コンセントの場合、市販のアダプターまたは資格者の工事が必要です。

❷ ACアダプターの接続端子を親機に差し込み、差し込みプラグをコンセントに差し込む

続いて、STEP2（☞19ページ）をご覧ください。

お知らせ

- 引っ越しをしたときや本機を知人から譲られたときなど、最初に接続した電話回線と異なる回線を接続するときは、回線種別を手動で設定してください（☞22ページ）。
- 無線LANなどをお使いの場合は、電波干渉を防ぐために、機器から親機、子機とも約3m以上離して設置してください。詳しくは、「本機を設置するときは」（☞9ページ）をご覧ください。
- 電源コードと電話機コードはできるだけ離して設置してください。雑音が入ることがあります。
- 1つの電話回線を他の電話機やファクシミリと並列に接続しないでください（☞9ページ）。正常に動作しなくなることがあります。
- 電話機コードは、付属のものをお使いください。付属のものより長いものをお使いになるときは、63ページの別売品をお使いください。それ以外の市販品をお求めの場合、必ず6極2芯と表示されているものをお求めください。

STEP2：子機に充電池をセットして充電する

❶ 子機背面に充電池のコネクターを接続する

❷ 充電池を入れ、充電池ふたを取り付ける

❸ **JD-S05CWをお使いのときは、ACアダプターの接続端子を充電器に差し込み、差し込みプラグをコンセントに差し込む**

❹ 充電部に置いて充電する

はじめて使用するときは、必ず
10 時間以上 充電してください。
また、子機を使わないときは、いつも充電部に戻してください。

⚠警告 **充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。**
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

■ 通話時間について

10時間以上充電したときの連続通話時間は、**最大約5時間**です。充電池の残量がなくなると、"ピッピッ…"と警報音が鳴りますので、充電部に戻してください。

■ 充電池の寿命

使用頻度にもよりますが、**約2年**で使用できなくなります。長時間充電してもすぐに充電池の残量がなくなるときは、新しい別売の充電池に交換してください（☞58、63ページ）。

STEP3：携帯とくとくダイヤルを設定する

子機に充電池を入れると、「携帯とくとくダイヤル」の設定画面になります。

- 携帯電話へ電話をかけるときに、通話料がおトクになるサービスです。
- 番号の前に「事業者識別番号」（例：0033=NTTコミュニケーションズなど）を付けてダイヤルすることにより、各電話会社(通信事業者)が設定した通話料を選ぶことができます。

この機能を使わないときも設定が必要です。次ページの図に沿って設定してください。

機能についての詳しい説明は、38ページをご覧ください。

ケイタイトクトク
[ケッテイ]：セッテイ

と表示されたら を押します。

下図に沿って項目を選び、設定してください。

◆ 選択は ∧∨ 、決定は 、番号の入力はダイヤルボタン。

ヒカリデンワ
[ケッテイ]：セッテイ

ひかり電話を利用している、または、携帯とくとくダイヤルを利用しない

ひかり電話以外の光回線電話をご利用のときは、ご契約の事業者にお問い合わせください。

[リヨウ シテイル]

ひかり電話を利用していない、または、ひかり電話か分からない

[リヨウ シテイナイ]

利用する事業者を選びます。

カイシャ センタク
[ケッテイ]：セッテイ

「NTT コミュニケーションズ」を選ぶとき ⇒ [0033]

その他の事業者を選ぶとき
⇒［ソノタ カイシャ］
⇒「**事業者識別番号**※」を入力

携帯とくとくダイヤルを利用しないとき
⇒［リヨウ シナイ］

※事業者識別番号とは、他の事業者の回線を通じて電話をかけるときに、ダイヤルしなければならない番号です。

［ゴリヨウ デキマセン］と表示され、機能を使用しない設定になります。また、ひかり電話をご利用のときは、「携帯とくとくダイヤル」をご利用になれません。

IP電話利用の有無を選びます。
IPデンワ リヨウ
IP電話（ひかり電話などを除く）を利用している
IP電話（ひかり電話などを除く）を利用していない
[リヨウ スル]
[リヨウ シナイ]
「IP 電話解除番号※」を入力
※IP電話で携帯とくとくダイヤルをご利用になるには、携帯電話に発信するときだけ、NTTなどの一般回線を使う必要があります。「IP電話解除番号」を登録すると、携帯電話への発信時のみ、自動的に一般回線で発信できます。IP電話をご利用でないときは設定しないでください。
ここまでの設定が終わったら、待受画面に戻ります。
親機が自動的に電話回線の種別を確認し、設定します。天気予報（177）などに電話がかかることを確認してください（通話料金がかかります）。電話がかからないときは「回線種別を設定する」（☞22ページ）をご覧ください。

■ IP電話解除番号について

● IP電話の契約をしているときに、一時的にNTTなどの一般回線で電話をかけるための番号です。
IP電話解除番号を登録すると「携帯とくとくダイヤル」を使って携帯電話に電話をかけるときのみ、自動的に一般回線で発信できます。

● IP 電話をご利用のときは、IP 電話解除番号を登録しないと携帯電話にかけられないことがあります。

● IP 電話解除番号については、ご契約の IP 電話の事業者へお問い合わせください。

■ 携帯とくとくダイヤルの設定を変える（☞38ページ）

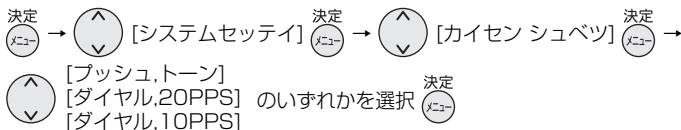
■ 電話がかけられないときは

下記「回線種別を設定する」をご覧のうえ、[ダイヤル,20PPS] または [プッシュ,トーン]に設定を変えて試してください。それでもかからないときは、「電話がかけられない」(☞53ページ)をご覧ください。

■ 回線種別を設定する

電話がかからないときは、回線種別が正しく設定されていないことがあります。次の方法で回線種別を設定してください。

決定 メニュー → [システムセッテイ] 決定 メニュー → [カイセン シュベツ] 決定 メニュー →

[プッシュ,トーン]
[ダイヤル,20PPS]　のいずれかを選択 決定 メニュー
[ダイヤル,10PPS]

お知らせ

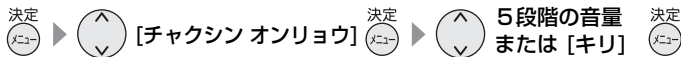
● IP電話やひかり電話を使用しているときは、一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。

● IP電話（インターネットサービスを使った電話）サービスや、構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用のときは、回線種別が正しく設定されないことがありますので、ご契約の回線種別をお確かめのうえ、あらためて設定してください。

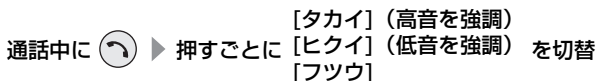
音の設定を変える

着信音量を変える／鳴らさないようにする

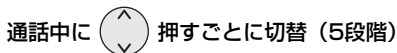
電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。はじめは [3/5ダンカイ] に設定されています。

 ▶ **[チャクシン オンリョウ]** ▶ **5段階の音量 または [キリ]**

通話音質を変える

受話口から聞こえる音質を変更できます。

通話中に ▶ **押すごとに [タカイ]（高音を強調） [ヒクイ]（低音を強調） [フツウ] を切替**

受話音量を変える

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。はじめは [3/5ダンカイ] に設定されています。

通話中に **押すごとに切替（5段階）**

スピーカー音量を変える

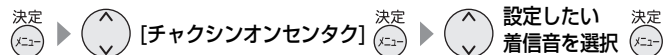
スピーカー通話中や録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。はじめは [3/5ダンカイ] に設定されています。

スピーカーから音が聞こえているときに **押すごとに切替（5段階）**

着信音の種類を変える

電話がかかってきたときの着信音を10種類から選ぶことができます。はじめは [プルルル プルルル] に設定されています。

着信音の種類：[プルルル プルルル] [ポロロロ ポロロロ] [ピロン ピロン] [ショートメロディ 1] ～ [ショートメロディ 5] [ジムノペティ] [ジュピター]

 ▶ **[チャクシンオンセンタク]** ▶ **設定したい着信音を選択**

お知らせ

● 内線の着信音は、音量や種類を変更できません。

日時や使用者名を登録するには

日時を合わせる

子機の日時を合わせるとディスプレイに日時が表示されます。
複数の子機をお使いのときは、設定した日時が他の子機にも転送されます。

 ▶ **[システムセッテイ]** ▶ **[ヒヅケ・ジコク]** ▶

ダイヤルボタンで年月日を入力（年は西暦4ケタ、月日は各2ケタ） ▶ **ダイヤルボタンで時刻を入力（24時間制）** ▶

・数字を入れまちがえたときは、 でまちがえた数字を選び、あらためて入力してください。

使用者名を登録する

子機に名前を登録できます。登録した名前は待受画面に表示されるほか、内線の呼び出し名として使用されます。

 ▶ **[システムセッテイ]** 決定 ▶

 [シヨウシャヒョウジ] ▶ **名前を入力（最大9文字）（☞32ページ）** ▶

お知らせ

● 時計の精度は、1ヵ月に± 60 秒程度の誤差（25 ℃の常温の場合）がありますので、めやすとしてご利用ください。

電話をかける・受ける・かけ直す

子機を持って電話をかける

ダイヤルする ▶ (通話) ▶ 通話が終わったら (切) または充電部に戻す

子機を持って電話を受ける

電話がかかってくると、ディスプレイが点灯して着信音が鳴ります。

着信音が鳴ったら (通話) ▶ 通話が終わったら (切) または充電部に戻す

・(切) を押すと着信音を止めることができます。

■ 通話中にお待たせする（保留）

通話中に (内線/消去 保留) ／再び通話するときは (内線/消去 保留) または (通話)

■ ダイヤル回線でトーン信号を送る

ダイヤル回線をお使いのときでも、(＊トーン) を押してからダイヤルすると、トーン信号を送ることができます。
電話を切ると、自動的に元のダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

■ 子機で通話中、電波の状況がよくないときは

電波サポートを設定すると、改善される場合があります。
はじめは電波の状況によって自動的に電波サポートを行う設定になっています。手動で電波サポートを設定したいときは、下記の操作を行ってください。

通話中に (決定 メニュー) ▶ [デンパサポート] (決定 メニュー)

通話が終わると、電波サポートは通常の設定に戻ります。常に設定しておきたいときは、44ページをご覧ください。

■ クイック通話について

クイック通話（☞44ページ）を設定すると、外線や内線の着信時に、子機を充電部から取るだけで通話できます。

■ **ナンバー・ディスプレイの契約をすると**

電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号などがディスプレイに表示されます（☞47ページ）。

■ **PBX（構内交換機）やホームテレホンから外線にかけるときは**

外線につなぐ番号を押したあと、 を押して発信音待ち時間（ポーズ時間）を加えます。続けて電話番号をダイヤルしてください。ポーズを入力すると、ディスプレイに［ー］で表示されます。ポーズは電話帳に登録することもできます（☞30ページ）。

子機を持たずに電話をかける・受ける（スピーカーホン通話）

スピーカーホン通話を使うと、子機を手に持たずに相手先とお話しできます。

【かける】ダイヤルする ▶ ▶ マイクに向かって話す ▶ 通話が終わったら

【受ける】着信音が鳴ったら ▶ マイクに向かって話す ▶ 通話が終わったら

・マイクで話す距離のめやすは約50cmです。

スピーカー受話で電話をかける

スピーカー受話とは、相手側の音声をスピーカーで聞くことができる機能です。通話はできません。

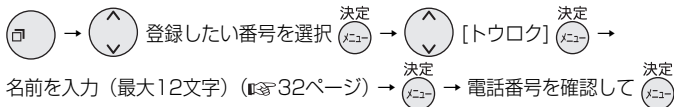
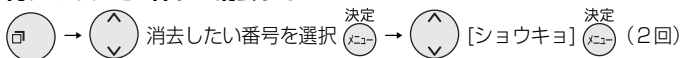
（待受画面で3秒以上押し続ける） ▶ マークが表示されたらダイヤル

電話をかけ直す（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を選び、電話をかけることができます。
番号は10件まで記録され、10件を超えたときは、古い番号から順に消去されます。
再ダイヤルできる電話番号は、最大32ケタです。

 ▶ **かけたい番号を選択** ▶ **通話が終わったら または充電部に戻す**

■ 再ダイヤルを電話帳に登録する

名前を入力（最大12文字）（☞32ページ）→ 決定（メニュー）→ 電話番号を確認して 決定（メニュー）

■ 再ダイヤルを1件ずつ消去する

■ 再ダイヤルをすべて消去する

お知らせ

- 他の子機が使われているときは、電話をかけることはできません。
- 子機を持って通話しているときでも、スピーカーホン通話に切り替えることができます。
- 再ダイヤルの番号は、子機ごとに記録されています。他の子機でかけた電話番号を再ダイヤルすることはできません。

内線通話する

内線通話や通話のとりつぎは、複数の子機をお使いのときに使用できます。

子機で他の子機を呼び出す

  ▶ ▶ **通話が終わったら** (切) **または充電部に戻す**

・(1ア) ～ (4タ) のボタンは、子機のディスプレイに表示されている内線番号に対応しています。ただし、子機が使用者名を登録（☞24ページ）しているときは、その名前が表示されます。

・すべての子機を呼び出すときは (＊トーン) を押します。

内線の呼び出しを受ける

着信音が鳴ったら (外線) ▶ **通話が終わったら** (切) **または充電部に戻す**

・呼び出しに出られないときは、着信音が鳴っている間に (切) を押すと着信音が止まります。呼び出した側では、「ピピピピ」と鳴って終了します。

■ 親機で呼び出す

子機のある場所が分からなくなったときなどに、呼び出して確認できます（子機の着信音が鳴ります）。

親機の 子機呼出 → 呼び出しをやめるときはもう一度 子機呼出

子機で呼び出しを止めるときは (切)（すべての子機の呼び出しが止まる）、

または (外線) 、(スピーカー) 、内線/消去(保留) のいずれか（押した子機のみ呼び出しが止まる）

■ 内線通話中に外から電話がかかってくると

子機の受話口から「ピピッ ピピピッ」という音が聞こえます。(切) を押して内線を切り、着信音が鳴ったら (外線) を押します。

とりつぐ

外の相手の方との通話を、内線通話してからとりつぐことができます。

外線通話中に 内線/消去（保留） ▶ 〜 ▶ **電話をとりつぐことを伝えて（切） または充電部に戻す**

・呼び出し中に外線通話に戻るときは：内線/消去（保留）（2回）または 内線/消去（保留） ▶（通話）

・すべての子機を呼び出すときは（＊トーン）を押します。

・とりつぎ先が呼び出しを止めたときや、応答がないまま30秒が経過したときは、保留状態に戻ります。

とりつぎを受ける

着信音が鳴ったら ▶ **通話が終わったら** **または充電部に戻す**

■ 電話を自分ひとりでとりつぐには（ひとり転送）

下記の操作で、かかってきた電話を自分ひとりでとりつぐことができます。

通話中に 内線/消去（保留） → または充電部に戻す → 他の子機で通話する

お知らせ

● 内線通話では、保留はできません。
● 内線通話でスピーカーホンを使用することもできますが、相手側で声が響いて聞き取りにくくなることがあります。

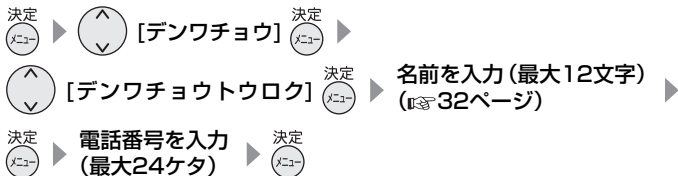
電話帳を使う

電話帳に登録する

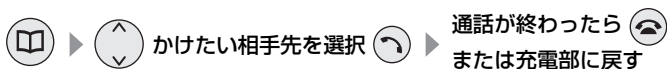
よく利用する電話番号などは、あらかじめ電話帳に登録しておくと便利です。
電話帳は、子機１台につき最大100人（1番号）分登録できます

 ▶ [デンワチョウ] 決定（メニュー） ▶

[デンワチョウトウロク] 決定（メニュー） ▶ **名前を入力（最大12文字）（☞32ページ）** ▶

 ▶ **電話番号を入力（最大24ケタ）** ▶

・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示（☞47ページ）や着信鳴り分け（☞49ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。
・名前を入力しないで登録すると、電話帳などには番号が表示されます。

電話帳で電話をかける

 ▶ **かけたい相手先を選択** ▶ **通話が終わったら** **または充電部に戻す**

■ **名前の頭文字から検索してかける**

ダイヤルボタンで電話帳から相手先を検索できます。「オトウサン」を探すときは「あ行」に対応した（1ア）を押す、「ガッコウ」を探すときは「か行」に対応した（2カ）を押すというように、行単位でおおまかに検索できます。

 → 頭文字に対応するダイヤルボタン → 目的の相手先と違うときは

 で選ぶ → → 通話が終わったら または充電部に戻す

■ 184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかける（特番ダイヤル）

184や186などの番号を、電話帳に登録した番号の前に入れてダイヤルできます。

（電話帳）→（上下）かけたい相手先を選択 決定（メニュー）→

（上下）[トクバンダイヤル] 決定（メニュー）→184や186など（最大8ケタ）→

（通話）→ 通話が終わったら（切）または充電部に戻す

■ 25ケタ以上の番号をダイヤルする（チェーンダイヤル）

電話帳には、電話番号を最大24ケタまでしか登録できません。25ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておいて、電話をかけるときに続けて入力します。

（電話帳）→（上下）最初の番号を選択（通話）→（電話帳）→

（上下）次の番号を選択（通話）→ 通話が終わったら（切）または充電部に戻す

文字入力のしかた

カナ（キャッチ）で入力モードを選択（押すごとにカタカナ、英字、数字入力を切り替え）▶ ダイヤルボタンで文字を入力

・文字を消すときは 内線/消去（保留） を押します。3秒以上押し続けると、すべての文字を消去できます。

・「イエ」のように同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、文字を入力したあと、（▷） を押してカーソルを移動させてから、次の文字を入力します。

・姓と名の間を空けるときなどは、（▷） を押してスペースを空けてから次の文字を入力してください。スペースはカタカナまたは英字入力モード時に（0ワ）で入力することもできます。

入力モード／入力ボタン	カタカナ [カナ]	英字 [ABC]	数字 [123]	入力モード／入力ボタン	カタカナ [カナ]	英字 [ABC]	数字 [123]
1ア	アイウエオ ァィゥェォ	無効	1	0ワ	ワヲン-(スペース)	-(スペース) / [ ] : , . ! ( ) & ? @	0
2カ	カキクケコ	A B C a b c	2				
3サ	サシスセソ	D E F d e f	3	＊トーン	濁点/半濁点	無効	＊
4タ	タチツテト ッ	G H I g h i	4	#（ロック）	無効		#
5ナ	ナニヌネノ	J K L j k l	5	決定（メニュー）	決定（次へ進む）		
6ハ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6	（◁ ▷）	カーソル左右移動		
7マ	マミムメモ	P Q R S p q r s	7	内線/消去（保留）	1文字消去（3秒以上押し続けると、すべての文字を消去）		
8ヤ	ヤユヨ ャュョ	T U V t u v	8	カナ（キャッチ）	文字の種類の切り替え		
9ラ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9				

電話帳を修正する

▶ 修正したい相手先を選択 決定(メニュー) ▶ [ヘンコウ] 決定(メニュー) ▶

名前を修正して 決定(メニュー) ▶ 電話番号を修正して 決定(メニュー)

・修正しない項目では、修正せずにそのまま 決定(メニュー) を押します。

電話帳を選んで消去する

▶ 消去したい相手先を選択 決定(メニュー) ▶ [ショウキョ] ▶ 決定(メニュー)(2回)

電話帳の内容をすべて消去する

決定(メニュー) ▶ [ゼンショウキョ] 決定(メニュー) ▶ [デンワチョウ] 決定(メニュー)(2回)

電話帳を転送する

子機の電話帳を1件ずつ転送する

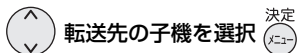
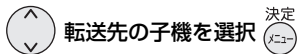
電話帳の内容を、他の子機に転送することができます。

▶ 転送する相手先を選択 決定(メニュー) ▶ [テンソウ] 決定(メニュー) ▶

転送先の子機を選択 決定(メニュー)

子機の電話帳をすべて転送する

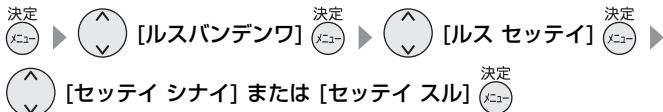
決定(メニュー) ▶ [デンワチョウ] 決定(メニュー) ▶ [ゼンケン テンソウ] 決定(メニュー) ▶

転送先の子機を選択 決定(メニュー)

お知らせ

- 他の子機が使用中などで転送できないときは、エラー音が鳴ります。
- 転送するときはなるべく、まわりに他の子機や電気製品がない場所で行ってください。電波障害などによって転送できないことがあります。
- 充電器の電源コードを子機や充電器の近くにたばねて置くと、転送ができないことがあります。この場合、コードを伸ばすなどしてコードの位置を変えてください。
- 転送中は、子機に衝撃を与えないようにしてください。転送ができないことがあります。
- 転送中に電話がかかってくると、転送を中断し、電話の着信音が鳴ります。通話が終わったら再びやり直してください。

留守番電話を設定／解除する

留守番電話を設定／解除する

  [ルスバンデンワ] 決定 **[ルス セッテイ]** **[セッテイ シナイ] または [セッテイ スル]**

・設定するとメッセージが流れ、ディスプレイには 留守 と表示されます。

■ 留守設定時の着信音の回数を変える

留守応答に切り替わるまでの着信音の回数を変更できます。はじめは4回に設定されています。

  [ルスバンデンワ] 決定 → [ルスオウトウカイスウ]

[トールセーバ] については43ページをご覧ください。

お知らせ

- 応答メッセージが流れている間や録音している間に電話に出ると通話できます。
- 留守設定を解除したときに、録音の自動再生はしません。再生したいときは、録音再生の操作を行ってください（☞37ページ）。

応答メッセージを選ぶ

応答メッセージを選ぶ

留守設定時の応答メッセージを3種類から選ぶことができます。
固定メッセージ１：「ただ今、留守にしております。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください。」
固定メッセージ２：「ただ今、電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください。」
自作メッセージ：自分で録音したメッセージ（☞下記）が流れます。

・[ヘンコウ] を選ぶ手順で [カクニン] を選んで 決定（メニュー） を押すと、設定されている応答メッセージを確認できます。

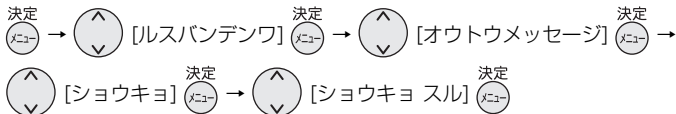
自作メッセージを録音する

留守設定時の応答メッセージを録音できます（20秒以内）。

・録音を終了するとメッセージが再生されます。内容を確認してください。再生が終了すると、応答メッセージの設定が [ジサク メッセージ] になります。

■ 自作メッセージを消去する

自作メッセージを新しく録音したいときは、下記の操作で消去してから、あらためて録音してください。

決定（メニュー）→ [ルスバンデンワ] 決定（メニュー）→ [オウトウメッセージ] 決定（メニュー）→

録音を再生する

録音されている内容（留守録音、通話録音など）を再生できます。

録音されている内容を再生する

決定 ▶ [ルスバンデンワ] 決定 ▶ [サイセイ] 決定

・ディスプレイに ［シンチャク ○ケン］ と表示されているときに再生すると、未再生の録音だけが再生されます。表示されていないときは、すべての録音が再生されます。

再生中にできる操作

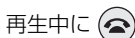
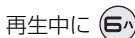
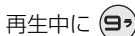
再生を途中でやめる

再生中に (切)

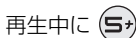
次の録音にとばす

再生中に (6ハ)

早聞きする

再生中に (9ラ)

・押すたびに早聞きと通常の再生が切り替わります。

再生中の録音を聞き直す

再生中に (5ナ)

・再生が約２秒以内のときは１つ前の録音に戻ります。

１つ前の録音に戻す

3秒以上再生し、(5ナ) を続けて2回

・聞きたい録音まで戻すときは、くり返し押します（押すごとに１つ戻ります）。

■ 録音内容を1件ずつ消去する

消したい録音の再生中に 内線/消去 (1ア)

■ 録音内容をすべて消去する

決定 → [ルスバンデンワ] 決定 → [ロクオン ショウキョ] 決定

→ (∧∨) [ショウキョ スル] 決定 (メニュー)

■ 再生中に電話がかかってくると

着信音が鳴ると、再生は自動的に止まります。
そのまま電話に出ると、お話しすることができます。

お知らせ

● 一度聞いた不要な用件は消去してください。録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、あらたに録音ができなくなることがあります。

携帯電話へおトクにかける（携帯とくとくダイヤル機能）

設定すると、携帯電話へ電話をかけるときに各電話会社の「事業者識別番号」（0033など）を自動的に付加してダイヤルするので、設定した電話会社の通話料金で通話できます※。
電源を入れたあとに設定していれば(☞19ページ)、そのままお使いください。
設定を変えたいときは、下記の手順で設定してください。

ひかり電話（NTT東日本、NTT西日本の光回線電話など）をご利用の場合、携帯とくとくダイヤルはご利用になれませんので、本機では利用しない設定にしてお使いください。

IP電話をご利用の方へ

携帯とくとくダイヤルをご利用になりたいときは、「携帯とくとくダイヤル機能を設定する」の設定で、IP電話解除番号（IPカイジョ NO）を入力してください。

※ 通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者へ詳細をご確認ください。

携帯とくとくダイヤル機能を設定する

NTTコミュニケーションズを利用するとき：

決定(メニュー) ▶ (∧∨) [ケイタイ トクトク] 決定(メニュー) ▶

(∧∨) [カイシャ センタク] 決定(メニュー) ▶ (∧∨) [0033] 決定(メニュー) ▶ 決定(メニュー) ▶

IP電話を利用しているとき：Aへ
IP電話を利用していないとき：Bへ

A：(∧∨) [リヨウ スル] 決定(メニュー) ▶ IP電話解除番号を入力（最大6ケタ） 決定(メニュー)

B：(∧∨) [リヨウ シナイ] 決定(メニュー)

その他の事業者を利用するとき：

決定(メニュー) ▶ [ケイタイ トクトク] 決定(メニュー) ▶

[カイシャ センタク] 決定(メニュー) ▶ [ソノタ カイシャ] 決定(メニュー) ▶

事業者番号を入力（最大6ケタ） ▶ 決定(メニュー)（2回） ▶ IP電話を利用しているとき：Aへ
IP電話を利用していないとき：Bへ

A：[リヨウ スル] 決定(メニュー) ▶ IP電話解除番号を入力（最大6ケタ） 決定(メニュー)

B：[リヨウ シナイ] 決定(メニュー)

携帯とくとくダイヤル機能を利用しないとき：

決定(メニュー) ▶ [ケイタイ トクトク] 決定(メニュー) ▶

[カイシャ センタク] 決定(メニュー) ▶ [リヨウ シナイ] 決定(メニュー)

■ 一時的に携帯とくとくダイヤル機能を使用しないときは

解除番号「0000」を発信の前にダイヤルすると、事業者識別番号は発信されません。

NTT東日本、NTT西日本のサービス提供エリア外から電話をかけたときや、事業者識別番号が正しく入力されていないときは、正しく電話がかからないことがあります。

■ 携帯番号帯を登録する

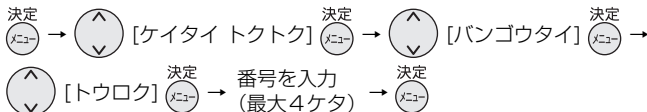
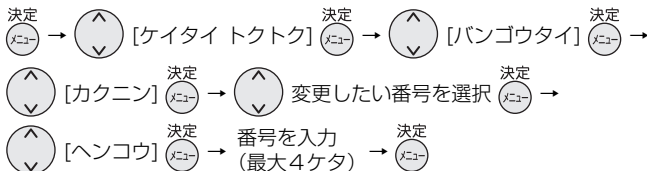
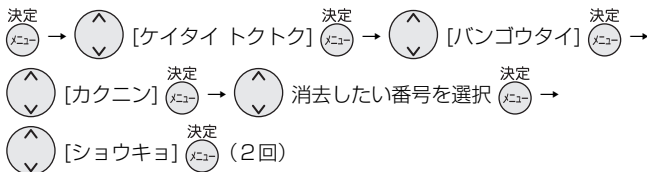
発信先が携帯電話であることを判別するための、電話番号の頭4ケタ（携帯番号帯）を登録できます。通常は追加登録や消去をしないでください。
あらかじめ、「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件の番号が登録されています。登録は最大30件です。

決定（メニュー） → ∧∨ [ケイタイ トクトク] 決定（メニュー） → ∧∨ [バンゴウタイ] 決定（メニュー） →
∧∨ [トウロク] 決定（メニュー） → 番号を入力（最大4ケタ） → 決定（メニュー）

登録した番号を変更する：

決定（メニュー） → ∧∨ [ケイタイ トクトク] 決定（メニュー） → ∧∨ [バンゴウタイ] 決定（メニュー） →
∧∨ [カクニン] 決定（メニュー） → ∧∨ 変更したい番号を選択 決定（メニュー） →
∧∨ [ヘンコウ] 決定（メニュー） → 番号を入力（最大4ケタ） → 決定（メニュー）

登録した番号を消去する：

決定（メニュー） → ∧∨ [ケイタイ トクトク] 決定（メニュー） → ∧∨ [バンゴウタイ] 決定（メニュー） →
∧∨ [カクニン] 決定（メニュー） → ∧∨ 消去したい番号を選択 決定（メニュー） →
∧∨ [ショウキョ] 決定（メニュー）（2回）

お知らせ

- 通話先･通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部安くならない場合があります。
- 携帯電話事業者の留守番電話サービスなど、一部ご利用いただけない番号があります。こんなときは「0000」をダイヤルしてからご利用ください。
- 本サービスを利用した場合、携帯電話への通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 本サービスは、マイラインの対象になりません。
- 他のサービスと同時には、ご利用になれないことがあります。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせください。

子機を増設する

本機には子機を増設することができます。付属の子機と合わせて、最大４台の子機を使用できます。
増設できる子機は、JD-KS18およびJD-KS17です（2010年1月現在）。本機をお買いあげの販売店などでお買い求めください。

子機を増設する

増設子機は、そのままでは使用できません。下記の操作で本機に増設してください。操作には親機を使用しますので、親機のそばで操作してください。

増設子機の操作（JD-KS18のとき）：

背面の充電池ふたと充電池をいったん取り外し、再び取り付ける ▶

[ゾウセツシマスカ？] と表示されたら、 **（マルチファンクションキーの中央のボタン）を押す** ▶

親機の操作へ

親機の操作：

子機呼出 **を約３秒間押し続ける**

・子機が増設されます。

■ 増設できているか確認する

増設子機に表示されている内線番号を確認し、内線通話（☞28ページ）で呼び出してください。呼び出しができなかったときは、上記の操作をやり直してください。

通話の内容を録音する

通話録音を使う

通話の内容を、メモの代わりに録音することができます。

通話中に 決定(メニュー) ▶ **[ツウワ ロクオン]** ▶ **録音が終わったら**

・録音時間を過ぎると、エラー音が鳴って自動的に終了します。
・キータッチ音出力（☞44ページ）を [アリ] にしていても、録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には録音を始めたことが分かりません。

■ 録音内容を再生する（☞37ページ）

■ 録音内容を消去する（☞37ページ）

■ [ホゾンチュウ] と表示されているときは

録音した内容を未再生録音として、親機のメモリーに保存しています。表示中は通話以外の操作ができません。

お知らせ

● 内線通話は録音できません。

外出先から録音を聞く（リモート操作）

外出先から電話をかけて、録音を聞くことができます。リモート操作をするには、あらかじめ暗証番号の登録と留守設定をしておく必要があります。

暗証番号を登録する

 ▶ **[ルスバンデンワ]** 決定(メニュー) ▶

 [アンショウバンゴウ] ▶ **番号を入力（3ケタ）** ▶

・入力画面で 内線/消去(保留) を押すと数字を消去できます。すべての数字を消去して 決定(メニュー) を押すと、登録していた番号も消去されます。

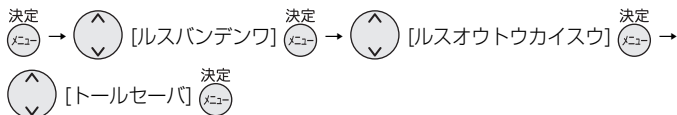
■ 暗証番号について

登録した暗証番号は、忘れないように69ページのリモート操作手順カードに記入してください。外出するときは、カードを切り取ってお持ちください。暗証番号を忘れてしまったときは、確認はできませんので、いったん消去してから新しく登録（上書き）してください。暗証番号を上書きしても、録音内容は消えません。

■ 外出先からリモート操作する

69ページのリモート操作手順カードをご覧ください。

■ トールセーバに設定する

トールセーバは、外出先からリモート操作をしたときに、未再生録音の有無によって応答回数を変える機能です。未再生録音があるときは呼出音３回、未再生録音がないときは呼出音５回で応答メッセージが流れます。４回目の呼出音が聞こえたときは未再生録音がありませんので、そのまま電話を切れば通話料金はかかりません。

■ 留守設定時の着信音の回数を変える（☞35ページ）

お知らせ

● 下記のようなときは、リモート操作はできません。
・留守設定していない。
・暗証番号を登録していない。
・メモリー残量がない。

いろいろな機能を使う

  [システムセッテイ] で表示できる機能項目について説明します。

[キータッチ オン]：キータッチ音出力

子機のボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音（キータッチ音）の有無を設定できます（[ナシ] または [アリ]）。はじめは [アリ] に設定されています。

[クイックツウワ]：クイック通話

子機を充電部から取り上げるだけで電話を受けられる機能を設定できます（[カイジョ] または [セッテイ]）。はじめは [カイジョ] に設定されています。

[LCDコントラスト]：液晶濃度調整

ディスプレイの表示の濃さを、 で16段階に調整できます。

[デンパサポート]：電波サポート

子機の電波状況が悪く、雑音が入るときに設定を変更すると改善されることがあります。ただし、設定すると連続通話時間が変わります（[ジドウ]：最大約４～５時間、[カイジョ]：最大約５時間、[セッテイ]：最大約４時間）。
はじめは [ジドウ]（電波が悪いときに自動的に電波サポートを行う）に設定されています。

[カイヒ チャンネル]：回避チャンネル

回避する電波のチャンネルを設定できます。他の電化製品（無線LANなど）の電波干渉などによって通話に雑音が入るとき、設定を変更すると改善されることがあります。他の電化製品（無線LANなど）が使用しているチャンネルを選んでください。[チャンネル1] [チャンネル6] [チャンネル11] のいずれかを選びます。はじめは [チャンネル6] に設定されています。
無線LANを使用している場合、無線LANが使用しているチャンネルを回避することで、通話品質が改善されることがあります。

下記「キーロック」の操作は、待受画面で行います。

キーロック

子機のボタン操作を無効にして、お手入れ中の誤操作などを防止できます。解除するまで、電話を受ける以外の操作はできません。はじめは解除されています。

設定／解除するには、待受画面で (#🔒) を押し続けます（約3秒で [キーロック セッテイシマシタ] または [キーロック カイジョシマシタ] と表示）。

ナンバー・ディスプレイを利用する

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号を表示するサービスです。ご利用には、NTTとのご契約が必要です（有料）。

＜NTTをご利用の場合＞

NTTと契約する（有料）
下記NTT窓口にお申し込みください。

ナンバー・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口	受付時間
TEL：局番なしの **116**（通話料金無料）	NTT東日本：9:00～21:00 NTT西日本：9:00～17:00 土・日・祝も受付（年末・年始は除く）

お買いあげ時は使用する設定になっていますので、本機の設定は必要ありません。NTTの工事終了後にサービスが利用できます。工事日数については、NTT窓口にお問い合わせください。

●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります（2010.1）。

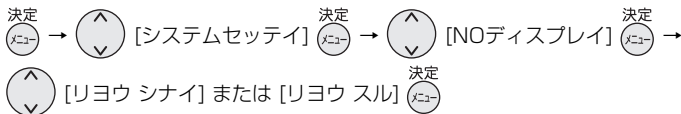
ナンバー・ディスプレイを利用した機能には、下記のようなものがあります。

電話番号表示（☞47ページ） かけてきた相手先の電話番号をディスプレイで確認できます。電話帳に名前を登録した相手の方からの電話は、登録した名前が表示されます。	**着信鳴り分け（☞49ページ）** 番号非通知の電話、公衆電話からの電話、電話帳に登録されている相手先からの電話などの着信種別ごとに、着信音を変えることができます。
着信記録（☞48ページ） かけてきた相手先の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます。 着信記録の相手先に電話をかけることもできます。	**着信お断り（☞50ページ）** 特定の番号からの電話や、非通知の電話などを受けないように設定できます。

電話番号などの表示について

電話番号を表示 電話帳に登録されていない相手先からの着信では、電話番号が表示されます。	**名前を表示** 電話帳に登録されている相手先からの着信では、登録した名前が表示されます。
[ヒツウチ] 番号非通知の相手先からの着信では、[ヒツウチ] と表示されます。	**[コウシュウデンワ]** 公衆電話からの着信では、[コウシュウデンワ] と表示されます。
[ヒョウジケンガイ] 番号通知ができない地域や回線※からの着信では、[ヒョウジケンガイ] と表示されます。 ※国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話、アナログ式携帯電話など。	

■ ナンバー・ディスプレイの利用設定をする

お買いあげ時は、ナンバー・ディスプレイを利用する設定になっています。

お知らせ

- 番号通知ができない地域、または回線については、もよりのNTTにお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイに契約しているときは、クイック通話（☞44ページ）を解除しておくことをおすすめします。解除しておくと、電話がかかってきたとき、子機を充電部から取って相手の方の電話番号を手もとで確認することができます。

着信記録を使う

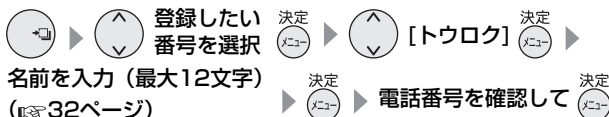
ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます。20件を越えると古い着信記録から消去されます。
着信記録を使って、かけてきた相手の方に電話をかけることができます。

着信記録で電話をかける

 ▶ **かけたい番号を選択** ▶ **通話が終わったら** **または充電部に戻す**

着信記録を電話帳に登録する

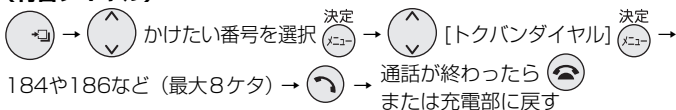
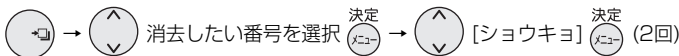
 ▶ **登録したい番号を選択** 決定(メニュー) ▶ **[トウロク]** 決定(メニュー) ▶
名前を入力（最大12文字）（☞32ページ） ▶ 決定(メニュー) ▶ **電話番号を確認して** 決定(メニュー)

■ 184（非通知）や186（通知）をつけて、着信記録で電話をかける（特番ダイヤル）

 → かけたい番号を選択 決定(メニュー) → [トクバンダイヤル] 決定(メニュー) →
184や186など（最大8ケタ）→ → 通話が終わったら または充電部に戻す

■ 着信記録を1件ずつ消去する

 → 消去したい番号を選択 → [ショウキョ] (2回)

■ 着信記録をすべて消去する

決定(メニュー) → [ゼンショウキョ] → [チャクシンキロク] (2回)

お知らせ

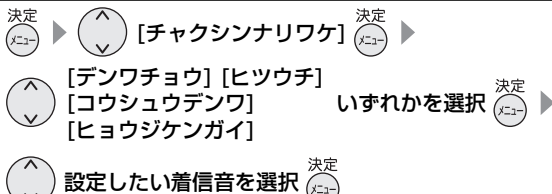
● 着信記録は子機ごとに記録しています。

着信鳴り分けを使う

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってきたときに、着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。鳴り分けができる着信は、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」、「表示圏外からの電話」、「電話帳に登録されている相手先からの電話」の４種類です。
着信鳴り分けは、はじめは設定されていません。

着信鳴り分けを設定する

決定   **[チャクシンナリワケ]** 決定 **[デンワチョウ] [ヒツウチ]**
[コウシュウデンワ]
[ヒョウジケンガイ]　**いずれかを選択** 決定 **設定したい着信音を選択** 決定

・鳴り分け用として設定できる着信音は、「着信音の種類を変える」（☞24ページ）で設定できるものと同じです。

■ 着信鳴り分けを解除する

着信音を選ぶときに で [カイジョ] を選んで 決定 を押します。

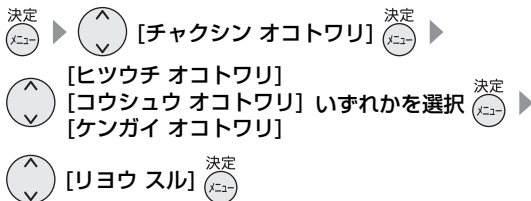
お知らせ

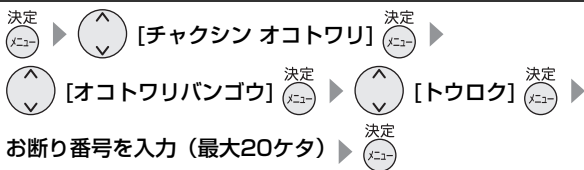
● かかってくる相手の方ごとに着信音を変えることはできません。

特定の種類・特定の番号の着信をお断りする

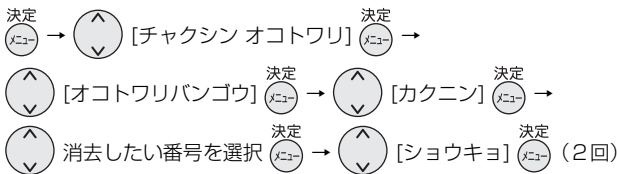
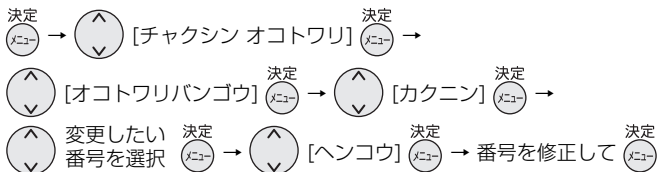
ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

非通知／公衆電話／表示圏外お断りを設定する

非通知の電話、公衆電話からの電話、表示圏外からの電話に対して、着信音を鳴らさずにお断りのメッセージを流すことができます。
はじめは設定されていません。

特定番号お断りを設定する

電話を受けたくない相手先の電話番号を「お断り番号」として登録し、電話がかかってきたときに、着信音を鳴らさずお断りメッセージを流すことができます。お断り番号は30件まで登録できます。

■ 登録した番号を消去する

■ **登録した番号を変更する**

決定(メニュー) → ∧∨ [チャクシン オコトワリ] 決定(メニュー) →
∧∨ [オコトワリバンゴウ] 決定(メニュー) → ∧∨ [カクニン] 決定(メニュー) →
∧∨ 変更したい番号を選択 決定(メニュー) → ∧∨ [ヘンコウ] 決定(メニュー) → 番号を修正して 決定(メニュー)

迷惑電話をお断りする

セールスや勧誘、無言電話などの迷惑電話を受けたとき、チャイム音を鳴らして電話を切りやすくしたり、お断りメッセージを流したり、通話を録音しているとアピールしたりすることができます。

「チャイムでお断り」を使用する

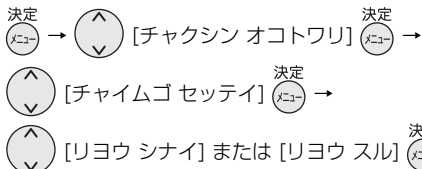
チャイム音を鳴らすことができます。「すみません、来客ですので失礼します」などと伝えることで、電話を切りやすくなります。

通話中に 決定(メニュー) ▶ ∧∨ **[チャイムデオコトワリ]** 決定(メニュー)

・まちがえて操作した場合、途中で止めることはできません。
・キータッチ音出力を [アリ] に設定していても、操作音は鳴りません。

■ **チャイム後自動設定を設定する**

チャイムでお断りをしたあとに、自動でお断り設定するかを変更できます。はじめは自動設定するようになっています。

決定(メニュー) → ∧∨ [チャクシン オコトワリ] 決定(メニュー) →
∧∨ [チャイムゴ セッテイ] 決定(メニュー) →
∧∨ [リヨウ シナイ] または [リヨウ スル] 決定(メニュー)

お断りした電話が番号を通知していたとき：
「お断り番号」に登録されます。

非通知の電話、公衆電話からの電話、表示圏外からの電話だったとき：
対応したお断りが設定されます。

「メッセージでお断り」を使用する

「この電話はお受けすることができません」とお断りメッセージを流すことができます。メッセージが3回流れたあと、電話は自動的に切れます。
また、お断りしたあと、自動的にその相手をお断り設定にできます。
お断りした電話が番号を通知していたとき：
「お断り番号」に登録されます。
非通知の電話、公衆電話からの電話、表示圏外からの電話だったとき：
対応したお断りが設定されます。

通話中に **[メッセージオコトワリ]** 決定(メニュー)

・まちがえて操作したときは：お断りメッセージが流れている間に
・キータッチ音出力を [アリ] に設定していても、操作音は鳴りません。

お知らせ
● キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合、キャッチホンでの通話中は、お断り機能は働きません。

キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイを利用する

キャッチホンとは、電話でお話しているときでも、別の人からかかってきた電話に出ることのできるサービスです。
キャッチホン・ディスプレイは、通話中にかかってきた電話の番号を確認してからキャッチホンに出られるサービスです。番号などの表示はナンバー・ディスプレイと同じです（☞47ページ）
いずれも、ご利用にはNTTとの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

キャッチホンを受ける

通話中に「プップッ」と信号音が聞こえたら カナ(キャッチ) ▶ **元の通話に戻るときはもう一度** カナ(キャッチ)

■ キャッチホン・ディスプレイの利用設定をする

はじめは、利用しない設定になっています。

 [システムセッテイ] 決定(メニュー) → [キャッチホンDリヨウ] 決定(メニュー) →

 [リヨウ シナイ] または [リヨウ スル] 決定(メニュー)

お知らせ
● キャッチホン・ディスプレイで受けた電話番号は、着信記録に残ります。

こまったときは

電話がかけられない

どこにも電話がかけられない：

●親機の AC アダプターや電話機コードが正しく接続されているか確認してください（☞16ページ）。また、子機に充電池が入っているか、充電器のACアダプターが外れていないか、充電池のコネクターが外れていないかを確認してください（☞18ページ）。

●ご契約の回線種別を確認して手動で変更します（☞22ページ）。

上記の方法を試してもつながらないときは、回線の工事が完了していないことがあります（引っ越しの直後など）。ご契約と工事の日程を確認してください。

特定の番号にかけられない：

●光回線を使用した電話（NTTのひかり電話など）を契約しているときは、一部のサービスの番号にかけることができません。詳しくは、ご契約の会社にご確認ください。

●IP電話をお使いのときは、NTTなどの一般加入回線を同時に契約していないと、フリーダイヤルやナビダイヤルにかけることができません。詳しくは、ご契約の会社にご確認ください。
また、番号の前に一般加入回線を選択するための「IP電話解除番号」をダイヤルしないとつながりません。

上記の方法を試してもつながらないときは、回線種別の変更をお試しください（☞22ページ）。

携帯電話にかけられない：

●携帯とくとくダイヤルの設定で、電話会社（通信事業者）やIP電話解除番号が合っていないとつながりません。設定を見直してください（☞38ページ）。

●光回線を使用した電話（NTTのひかり電話など）を契約しているときは、携帯とくとくダイヤルはご利用になれません。また、IP電話をお使いのときは、NTTなどの一般加入回線を同時に契約していないとつながりません。携帯とくとくダイヤルを利用しない設定に変更してください（☞39ページ）。

上記の方法を試してもつながらないときは、電話番号や電話サービスに電話会社が対応していないことがあります。ご契約の会社にご確認ください。

声が聞こえにくい

相手の声が聞こえにくい（大きすぎる／小さすぎる／途切れる／雑音が入る）：

●受話音量の変更をお試しください（☞23ページ）。
●親機との距離や設置場所など、お使いの環境を確認してください（☞9ページ）。
●回避チャンネル設定をお試しください（☞44ページ）。
また、電波干渉を受けているときは、雑音が入ったり通話が切れてしまったりすることがあります。いったん電話を切り、もう一度通話してみて、異常がなければ故障ではありません。

相手側に声が届いていない：

●子機のマイク（☞14ページ）をふさいでいないか確認してください。
●回線の状態などによって、聞こえにくくなることがあります。

子機が使えない

動作しない：

●子機に充電池が入っているか、充電器のACアダプターが外れていないか、充電池のコネクターが外れていないかを確認してください。
●充電部に戻して充電してください（☞18ページ）。
また、すぐに充電池の残量がなくなるときは充電池の寿命です。別売の新しい充電池に交換してください（☞58、63ページ）。

電話をかけられない／受けられない：

●親機の AC アダプターや電話機コードが正しく接続されているか確認してください（☞16ページ）。
●他の子機を使用しているときは電話をかけられません。
●無線LAN機器やルーターなどが近くにあると、電話ができないことがあります。
●停電のときは電話ができません。
●親機との距離や設置場所など、お使いの環境を確認してください（☞9ページ）。

留守設定が正しく働かない

留守に設定できない：

●不要な録音を消去して、メモリーの残量を増やしてください（☞37ページ）。

正しく録音できない：

●相手の声が小さいときや用件が短いときは、途中で途切れたり、録音されなかったりすることがあります。

録音した自作メッセージが流れない：

●自作メッセージが正しく録音されているか確認してください。

●メモリーがないときは、自動的に固定メッセージに切り替わります。

リモート操作ができない：

●留守設定にしているかを確認してください（☞35ページ）。

●暗証番号を登録しているかを確認してください（☞42ページ）。

名前や番号が表示されない

ナンバー・ディスプレイを契約しているか確認してください。契約するときは局番なしの116番へお問い合わせください。また、契約したあとNTTの工事が完了するまで番号は表示されません。

相手の番号が表示されない：

●ナンバー・ディスプレイを利用する設定になっているか確認してください（☞47ページ）。

●構内交換機やホームテレホンに接続していると表示できません。

●ひかり電話などの光回線やIP電話を利用してるときは、ご契約の会社へお問い合わせください。

●ISDN をご利用のときは、ターミナルアダプター（TA）がナンバー・ディスプレイに対応していないと表示できません。また、対応しているターミナルアダプターでも、ナンバー・ディスプレイを利用する設定にしていないと表示できません。

相手の名前が表示されない／着信音が変わらない：

●電話帳に相手の方の電話番号を市外局番から登録しているか確認してください（☞30ページ）。

相手側でこちらの名前が表示されない：

●電話番号を「通常非通知」で契約していないか確認してください。通常非通知で番号を通知するときは、番号の前に「186」をダイヤルします。

●相手側でナンバー･ディスプレイを契約していないと表示されません。

ADSL、ひかり電話、ISDNをご契約の方へ

ひかり電話などの光回線でナンバー・ディスプレイが動作しない：

●ご契約の会社へお問い合わせください。

IP電話／ADSLで、ナンバー・ディスプレイが動作しない・電話の声が聞こえにくい・雑音が入る・「キーン」という音が出る：

●スプリッタを含む ADSL 機器を取り外して確認してください。また、回線からスプリッタまでの配線を短くして確認してください。改善するときは、ADSL業者にご相談ください。改善しないときは、シャープお客様ご相談窓口にご相談ください（☞68ページ）。

ISDNでナンバー・ディスプレイが動作しない：

●ターミナルアダプター（TA）がナンバー・ディスプレイに対応していないと表示できません。また、対応しているターミナルアダプターでも、ナンバー・ディスプレイを利用する設定にしていないと表示できません。

ISDNで「キーン」という音が出る・音がワンワン響く・音が大きすぎる：

●ターミナルアダプター（TA）の送話・受話音量を調節してください。改善しないときは、ターミナルアダプターのメーカーへお問い合わせください。

その他　こまったときは

着信音が鳴らない：

●着信音を鳴らさない設定にしていないか確認してください（☞23ページ）。

正しく操作しても動かない／動作がおかしい：

●親機の AC アダプターや電話機コードが正しく接続されているか確認してください（☞16ページ）。また、子機に充電池が入っているか、充電器のACアダプターが外れていないか、充電池のコネクターが外れていないかを確認してください（☞18ページ）。

●電源の入れ直しや初期化（☞59ページ）をお試しください。改善しないときは、シャープお客様ご相談窓口にご相談ください（☞68ページ）。

各種サービスを受けられない：

●ひかり電話などの光回線やIP電話では、受けられないサービスがあります。ご契約の会社へお問い合わせください。

停電した

●停電中は本機を使用できません。通話中に停電したときは通話が切れます。登録・設定の内容は、日時設定を除いて保存されています。

子機からエラー音が鳴る

通話中に「ピッピッピッ…」：

●充電池の残量が少なくなっています。約1分後に電話は切れますので、通話を止めて充電部に戻してください。

通話中に「ピーピーピー…」：

●使用範囲の外に出ています。20秒後に電話は切れますので、すみやかに使用範囲内に戻ってください。

通話中に「ピーピーピー…」と鳴って電話が切れた：

●電源が切れました。ACアダプターがはずれたり、停電になったりしていないか確認してください。

電話をかけるときに「ピーピー」：

●他の子機が使用されていることがあります。終わるまでお待ちください。

●親機と子機が離れすぎていることがあります。親機の近くへ戻ってください。

●親機のACアダプターがはずれていることがあります。確認してください。

●電気雑音が発生していることがあります。他の場所で通話してみてください。

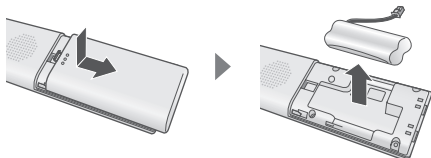
充電池の交換が必要になったとき

充電池は約2年で交換してください（☞63ページ）。

子機の充電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年で充電池の容量が減少していきます。長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときは、新しい別売の充電池に交換してください。

充電池を交換する

❶ 子機背面の充電池ふたを取り外し、古い充電池を取り外す

充電池を取り外すと、子機の日時の登録が消えます。

❷ 新しい充電池を入れて、10時間以上充電する

⚠警告 **充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。**

■ 充電式電池のリサイクルご協力お願い

この商品には、ニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

●交換後不要になった電池、および使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

●リサイクル協力店へのお問い合わせは、下記へお願いします。
- この商品またはニッケル水素電池をお買いあげいただいた販売店または「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱い店
- （社）電池工業会小型二次電池再資源化推進センタ、および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

詳しくは、（社）電池工業会ホームページ「http://www.baj.or.jp/」をご覧ください。

●電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。

●リサイクル時のご注意
- 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
- 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- 電池を分解しないでください。

故障かな？と思ったときは（修理依頼される前に）

衝撃や過大な静電気を受けたとき、落雷などで電源電圧の異常が起きたとき、誤った操作をしたときなどに、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。
このようなときは、まず充電池のコネクターをはずして、もう一度取り付けてください（充電池をはずすと日時の登録が消えます。あらためて登録してください）。

また、正しく動作しないときは、登録初期化をすると正常に戻ることもあります。ただし、登録内容は消去・初期化されますのでご注意ください。

親機に登録されている内容をすべて消して、お買いあげ時の状態にする

下記の操作をすると、親機の登録内容が消去・初期化されます。
親機の登録内容：留守設定、留守設定関連の各設定、各種録音、着信お断り関連の各設定、携帯とくとくダイヤル関連の各設定、回線種別設定、回避チャンネル設定、ナンバー・ディスプレイ利用設定、キャッチホン・ディスプレイ利用設定

親機のACアダプターをコンセントから抜く ▶ **親機の 子機呼出 を押しながら、ACアダプターをコンセントに接続する** ▶ **子機呼出 を約3秒間押し続けて離す**

子機に登録されている内容をすべて消して、お買いあげ時の状態にする

下記の操作をすると、子機の登録内容が消去・初期化されます。
子機の登録内容：電話帳、着信記録、再ダイヤル、着信音関連の各設定、受話音量設定、スピーカー音量設定、通話音質設定、日時設定、使用者表示設定、キータッチ音設定、クイック通話設定、LCDコントラスト設定、電波サポート設定

 ▶ [システムセッテイ] 決定 ▶

 [トウロク ショキカ] ▶ [スベテノトウロク] （2回）

子機に登録されている電話帳以外の内容を、お買いあげ時の状態にする

下記の操作をすると、電話帳以外の子機の登録内容が消去・初期化されます。

  [システムセッテイ] 決定 ▶

 [トウロク ショキカ] 決定 ▶ [デンワチョウイガイ] 決定（2回）

いろいろな接続

ひかり回線やADSL回線、ISDN回線と接続するときは、下記の内容を参考にしてください。詳細な接続方法などについては、各サービス会社にお問い合わせください。

■ 光回線（ひかり電話など）をご利用のとき

本機の電話機コードとひかり電話対応機器のTELポートを接続してください。

■ ADSLによるIP電話をご利用のとき

本機の電話機コードとIP電話対応ADSLモデム内蔵ルータのTELポートを接続してください。

・基本的には、IP電話会社から提供される「IP電話対応モデム」や「アダプタ」（会社によって名称は異なります）に設けられている「電話機用」の差込口に接続すればお使いになれます。
・接続のしかたなどについて、詳しくは、IP電話サービスを提供している会社のパンフレットやホームページなどをご確認ください。

■ ADSL回線に接続するとき（IP電話をご利用にならないとき）

本機の電話機コードとADSLモデムに接続されているスプリッタを接続してください。

■ ISDN回線に接続するとき

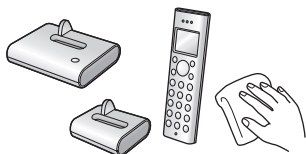
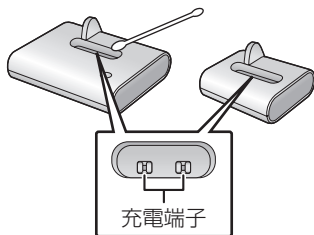
本機の電話機コードとターミナルアダプター（TA）のアナログポートを接続してください。
電話線差込口からの電話機コードを、直接、回線接続端子に接続しないでください。

■ 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続するとき

● 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンには、そのまま接続できません。工事が必要となりますので、ビジネスホン、ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。
● ナンバー・ディスプレイをお使いの場合は、接続できません。詳しくは、構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。

ホームテレホンとは、電話回線１本で複数の電話機を設置でき、内線通話なども可能な家庭用の簡易交換機です。
ビジネスホンとは、２本以上の電話回線を持ち、回線を複数の電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

お手入れするとき

表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふきとり、乾いた布で仕上げてください。

充電端子が汚れたときは、綿棒などで清掃します。
汗などがついて充電できなくなることがあるため、手で触らないようにしてください。

薬品類（ベンジン・シンナー・アルコールなど）は使わないでください。
変質・変色する場合があります。

また、お手入れの際、油をささないでください。故障の原因となります。

別売品

この製品を正しく動作させるためにも、別売品は純正品をお使いください。

価格などは、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
また、希望小売価格は2010年1月現在のものです。

充電池（ニッケル水素電池）[シャープエンジニアリング㈱扱い]

形名	部品コード	流通コード	希望小売価格
M-224	UBATM2248SCZZ	142 932 0087	1,890円 （税抜価格1,800円）

増設子機

形名	希望小売価格
JD-KS17	16,800円（税抜価格16,000円）
JD-KS18	16,800円（税抜価格16,000円）

仕様

外観・仕様は、予告なしに変更することがあります。

項目	親機	子機	充電器
寸法	約110（幅）× 約95（奥行）× 約46（高さ）mm	約48（幅）× 約16（奥行）× 約162（高さ）mm	約77（幅）× 約65（奥行）× 約42（高さ）mm
質量	約123g（ACアダプター含まず）	約112g （充電池含む）	約53g（ACアダプター含まず）
電源	入力：AC100V、 100mA 50/60Hz 出力：DC6V、 500mA （ACアダプター）	DC2.4V、500mAh (ニッケル水素電池※3)	入力：AC100V、 100mA 50/60Hz 出力：DC6V、 500mA （ACアダプター）
消費電力 (100V 60Hz AC)	動作時最大：約2.0W 待機時：約1.5W		急速充電時：約1.2W 待機時：約0.5W
直流抵抗	283Ω	――	――
静電容量	0.81μF	――	――
充電完了時間	――	約10時間	――
使用可能時間 （充電完了時）	――	待受時※1： 約150時間 通話時※2： 最大約5時間	――
表示装置	――	液晶ディスプレイ カナ2行+ピクト	――
選択信号種別	DP 信号（10PPS/20PPS）／ PB 信号（DTMF）		――
使用環境	温度：5℃〜35℃　相対湿度：30%〜85%RH		

※1 待受時とは、充電完了後、子機を充電部に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。

※2「電波サポート」を［セッテイ］にした場合は、子機の連続通話時間が最大約4時間になります。また、[ジドウ] にした場合は、最大約4〜5時間になります。

※3 充電池はリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済み電池につきましては、お買いあげの販売店までご持参いただき、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

登録／設定早見表

決定(メニュー)を押したあと、操作できる項目です。

機能名	機能の説明	ページ
ルスバンデンワ		
サイセイ	録音されている内容を再生できます。	37
ルス セッテイ	留守番電話を設定できます。	35
ロクオン ショウキョ	録音をすべて消去できます。	37
オウトウメッセージ	自作応答メッセージを録音できます。	36
ルスオウトウカイスウ	留守応答メッセージを流すまでの着信音の回数を設定できます。	35
アンショウバンゴウ	リモート操作に必要な暗証番号を登録できます。	42
デンワチョウ		
デンワチョウトウロク	子機の電話帳に登録できます。	30
ゼンケン テンソウ	電話帳を別の子機に転送できます。	33
チャクシン オンリョウ	着信音の大きさを変更できます。	23
チャクシンオンセンタク	着信音の種類を変更できます。	24
チャクシンナリワケ	着信鳴り分け機能の設定ができます。	49
チャクシン オコトワリ	着信お断り機能の設定ができます。	50
ケイタイ トクトク		
カイシャ センタク	使用する事業者を設定できます。	38
バンゴウタイ	機能の対象にする携帯電話の番号（頭4ケタ）を登録できます。	40

機能名	機能の説明	ページ
システムセッテイ		
ヒヅケ・ジコク	日付と時刻を登録できます。	24
カイセン シュベツ	電話回線の種別を設定できます。	22
NOディスプレイ	ナンバー・ディスプレイの利用の有無を設定できます。	47
キャッチホンDリヨウ	キャッチホン・ディスプレイの利用の有無を設定できます。	52
キータッチ オン	ボタン操作音の設定ができます。	44
クイックツウワ	クイック通話の設定ができます。	44
シヨウシャヒョウジ	子機の使用者名を登録できます。	24
LCDコントラスト	ディスプレイのコントラストを調整できます。	44
デンパサポート	電波サポートの設定ができます。	44
カイヒ チャンネル	回避する電波のチャンネルを設定できます。	44
トウロク ショキカ	[デンワチョウイガイ] 電話帳以外の設定や登録した内容が消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。 [スベテノトウロク] 電話帳のデータも含めて、設定や登録した内容がすべて消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。	60
ゼンショウキョ		
サイダイヤル	再ダイヤルをすべて消去できます。	27
チャクシンキロク	着信記録をすべて消去できます。	48
デンワチョウ	電話帳をすべて消去できます。	33

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書

●保証期間は、お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、デジタルコードレス電話機の補修用性能部品を製品の製造打切後、７年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口（☞68ページ）にお問い合わせください

修理を依頼されるときは

持込修理

●異常があるときは、使用をやめて、必ず差し込みプラグを抜いて充電池をはずしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って当社が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ
修理料金は、技術料・部品代・出張料金（出張修理の場合）で構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

お客様ご相談窓口

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」および、万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
お電話では、次の内容をお知らせください。
・「品名（デジタルコードレス電話機）」、「形名（JD-S05）」
・必要に応じて、本機の使用環境をお尋ねします。
（例：お使いの電話回線の回線種別、IP 電話やひかり電話などをお使いかどうか、NTT のナンバー・ディスプレイをご契約されているかどうか）

■よくあるご質問などは
パソコンから検索できます。

シャープ お問い合わせ

http://www.sharp.co.jp/support/

使い方や修理のご相談

【お客様相談センター】

0120-663-700

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間	
月曜～土曜	9:00～18:00
日曜・祝日	9:00～17:00
〈年末年始を除く〉	

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

東日本相談室	〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
電話：043 - 351 - 1822	FAX：043 - 299 - 8280
西日本相談室	〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72
電話：06 - 6792 - 1583	FAX：06 - 6792 - 5993

●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2010.1）

停止中	再生する	①#
	留守設定する／解除する	②#
	すべての録音を消す	⓪#
	再生済みの録音を消す	⓪①#

リモート操作手順カード

暗証番号記入欄

● リモート操作には暗証番号を使います。
● リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。

SHARP®

本機の使用周波数に関わるご注意

切り取って、親機や充電器の近くに貼ってお使いください。

本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、以下の機器や設備が運用されています。

●電子レンジ、産業・科学・医療用機器など
●工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
●特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
●アマチュア無線局（免許を要する無線局）
　・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
　・万一、本機から移動体識別用の構内無線局、または特定小電力無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、お客様ご相談窓口（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。
●その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。

〈リモート操作をするには〉

1. 電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら (#)
3. 応答メッセージが止まったら 暗証番号と (#)

まだ聞いていない留守録音を自動再生します。該当する録音がないときは自動再生しません。
すべての録音を聞くときは (1)(#)

	留守設定する／解除する	(2)(#)
再生中	再生中の録音を聞き直す	(3)(#)
再生中	前の録音を聞き直す	(3)(3)(#)
再生中	次の録音を聞く	(4)(#)
再生中	再生をやめる	(5)(#)
再生中	再生中の録音を消す	(0)(#)
再生中	早聞きする (押すごとに通常再生と切替)	(#)

さくいん

■よくあるご質問などは
パソコンから検索できます。

シャープ お問い合わせ

http://www.sharp.co.jp/support/

こんなときは、取扱説明書で再度ご確認ください。

●お買いあげ後の接続や設定のしかた（☞16ページ）
●電話がかからないときは（回線種別の設定 ☞22ページ）
●ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先
NTT窓口 TEL：局番なしの 116 （通話料金無料）
●電話帳に登録するときは（☞30ページ）
●本機が正しく動かないなどお困りのときは、53～62ページをご覧ください。

取扱説明書をご確認いただいても解決しないときは、68ページをご覧いただき、お客様相談センターへご連絡ください。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
パーソナルソリューション事業推進本部　〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

Printed in China
JD-S05 10A ①